

CallManager から H.323 ゲートウェイ経由で PSTN に着信する VT Advantage 発信コールが失敗する

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[Cisco IOSゲートウェイの設定](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、公衆電話交換網 (PSTN) に接続された H.323 に設定されたゲートウェイ経由で Cisco CallManager ビデオ対応 IP フォンからコールを発信する場合に発生する問題の解決方法について説明します。これらの問題は、H.323 バージョン 4 をサポートする Cisco IOS® のイメージに関連します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ビデオ テレフォニー (VT) 利点バージョン 1.x
- H.323 バージョン 4

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

PC の VT アドバンテージ クライアントを実行し、H.323 ゲートウェイを通してアウトバウンド コールを試みる場合、コールは失敗する場合があります。これに類似したであるゲートウェイから完全なリリースを見ます:

```
Inbound H225 RELEASE_COMP message from 10.0.0.23 at timestamp 07/28/2004
11:44:42.077 RELEASE_COMP, pd = 8, callref = 0x81AC, Message Size = 65 bytes
Cause i = 0x80E4 - Invalid IE contents User-User, i =
0x052580060008914A000201110000C0D408B0FE911DAC0100000A0001180
6A00100130140B50000120C60010400010805080380E404
```

として IE フィールド ディスプレイ。この IE 特定のコールの機能および機能を記述する多くの異なる情報要素 (IE) で構成される場合があります。たとえば、単一 セットアップメッセージはこれらを含む 15 異なる IE 以上、含まれています:

- 着番号
- 発番号
- ベアラケーパビリティ
- トランジットネットワーク選択
- 日時

セットアップが無効なコンテンツがリリースされた原因の問題に対処するときベアラケーパビリティ IE は重要です。ベアラケーパビリティ IE は機能をそのネットワークからのコール要求識別します。また、ベアラケーパビリティ IE は呼出されたデバイスに実際のコール特性を運び、両方のデバイスの間でネゴシエートします。この IE は成功するコールのためにセットアップメッセージで現在および有効である必要があります。

この場合、ベアラケーパビリティはこれに変換する $i = 0x8890A2$ あります、:

- 情報転送機能—制限されていないデジタル情報
- 転送モード—回線 モード
- 情報転送 rate — Multirate64 キロビット/秒基本料金比率 = 384 キロビット/秒== 6 B チャンネル
- ユーザ情報 レイヤ1 protocol — H.221 および H.242

リリースは Cisco Unified CallManager が有効になったビデオ機能を用いるコールを設定した H.323 バージョン 4 ゲートウェイ デバイスはコールを受け入れられませんでしたので生成され。

解決策

この問題への回避策は H.323 Cisco IOSゲートウェイで PSTN にビデオ対応 IP Phone から呼出す試みでビデオ 機能を無視するために Cisco IOSゲートウェイ 音声ポートを設定することです。

音声ポートの下でベアラケーパビリティスピーチ コマンドを発行して下さい。このコマンドはオーディオだけを使用するために呼び出しを強制し、呼び出しがはたらくようにします。オーディオのこの使用はベアラケーパビリティ ミスマッチだけをバイパスします。

コールが PSTN に H.323 ゲートウェイを渡ってある場合、ビデオ呼び出しは必要ではありません。従って、ビデオ コール機能の無力に問題がありません。

[Cisco IOSゲートウェイの設定](#)

このセクションは Cisco IOS ゲートウェイ 設定の出力例を提供します。

```
IOSGateway#configure terminal IOSGateway(config)#voice-port 0:D IOSGateway(config-voiceport)#bearer-cap ? 3100hz enable 3100hz speech enable speech IOSGateway(config-voiceport)#bearer-cap speech !--- Output suppressed. IOSGateway#show run ! voice-port 0:D bearer-cap Speech !
```

注: H.323 バージョン 4 がルータで動作する Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(11)T を実行する場合、また Microsoft Windows NetMeeting のトラブルを経験できます。詳細については、Cisco バグ ID [CSCdw49975](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

関連情報

- [IP テレフォニー/Voice over IP \(VoIP \) 設計テクニカルノート](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)